

SNSの怖さ

1. 提案のきっかけ

私たちがSNSの怖さについて提案したきっかけは、低学年の子供たちや、あまりSNSのことについて知らない人、使ったことがない人に知ってほしいからです。

2. わたしたちの体験

SNSで、私たちはこのような怖い体験をしたことがあります。例えばゲームで詐欺にあってしまって、「〇〇あげるから〇〇ください」といわれて、そのものをあげたら逃げられたり、SNSで個人情報を探られたりしたということがありました。

3. 調べてわかったこと

私たちが調べてわかったことは、SNSの怖さには軽い気持ちで投稿したことが人生を狂わせてしまうというデジタルタトゥーや、見えない相手から、傷つく言葉を書かれる誹謗中傷や、個人情報の特定からの犯罪です。

4. 解決したい課題

私たちはSNSの怖さについて調べて、SNSで個人情報を書かないようにしたり、軽い気持ちで投稿しないようにするために心がけるにはどうすればよいかということと、どんなに仲が良い人でもゲームやSNSで知り合った人に実際に会わないようにするためには、どうすればよいかということを決したいと思います。

5. 提案

SNSで個人情報を書かないようにするためには、例えば「個人情報を書いたらお金がもらえます」という、広告のようなものが出てきても、その広告は絶対に無視をすることや、ゲームで個人情報を教えてと言われても断ったり、そのゲームをやめるということを自分で心がけることが自分の命を守れる大切なことだと思います。

SNSに軽い気持ちで投稿したことが、自分の人生を狂わせてしまう、デジタルタトゥーという言葉があります。SNSに写真や動画を投稿したりするときは、絶対に軽い気持ちで投稿せずに、自分でもう一度見直したり、子どもは、家族の人に見せてから大丈夫かどうかを、しっかり確認してSNSに投稿するということが大切だと思います。

ゲームやSNSで知り合った人は完全に信頼しないように注意をするということが大事なことだと思います。もし、ゲームやSNSで知り合った人に、あってみようと誘われても絶対に断ってください。

6. まとめ

私たちが、SNSで自分の命を守るためには、SNSに投稿する前には自分でしっかり確認したり、「これは大丈夫なサイトなのか」「これは詐欺ではないか」ということを自分で常に心がけるということが大切なことだと思います。家族ともう一度、スマートフォンやSNSの使い方を話し合ってみてください。